

飯舘村の教育環境と子ども・子育て支援事業

飯舘村は大きな家族！

子ども達と子育て家庭を地域全体で支えます

飯舘村は、全村避難を経て、平成30年度に教育機関を村内に戻し、その後もよりよい教育環境を目指して組織の再編や施設の整備を行ってきました。また、ふるさとを深く学び、一方では広い世界にも目を向ける、さまざまな教育機会を創出しています。

さらに令和5年度には、子ども・子育て支援事業を見直し、より手厚く幅広く、支援の内容を刷新しました。飯舘村は、誰もが安心して子どもを生み育てられる、そして子どもが生き生きと健やかに育つ環境づくりに引き続き力を注いでいきます。

今回は、飯舘村の教育環境と子ども・子育て支援事業の概要をぎゅっとまとめて紹介します。

「飯舘村子ども計画」を策定しています

「こども基本法」第10条に基づく「市町村子ども計画」として、『飯舘村子ども計画』の策定を進めています。令和7年度から11年度までの5か年計画で、基本となる理念や目標を掲げ、子ども・子育て支援事業、子ども・若者育成支援事業などを一体的に計画します。令和6年12月に素案がまとまり、令和7年1月31日までパブリックコメントを募集しました。

問 健康福祉課福祉係 ☎0244-42-1633



センター地区。学校とこども園は同じ敷地内にあり(左下)、スポーツ公園や役場施設などが隣接しています。

義務教育学校「いいたて希望の里学園」



幼保連携型認定こども園「までのいの里のこども園」



飯舘村子ども計画(素案)より抜粋

幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う極めて重要な期間であり、子どもの最善の利益を第一に考えながら、子どもたちに質の高い教育及び保育の提供を行うとともに、家庭や地域の教育力・子育て力の向上に向け、支援していく必要があります。

本村では、平成30年に保育所、幼稚園を廃止し、認定こども園「までのいの里のこども園」に移行が完了しています。今後も、これまで培われてきた知識・技能を生かし、認定こども園ならではの質の高い教育及び保育の提供に努めていきます。

また、教育においては、義務教育学校「いいたて希望の里学園」が令和2年4月に開校しています。切れ目のない小・中一貫教育とともに、同敷地内には認定こども園、学童保育もあり、0歳から15歳まで、家庭や地域と連携しながら一貫した教育を通して、子どもたちの「知・徳・体」のバランスを大切に、「生きる力」をこれからも育んでいきます。

飯舘村教育委員会は、入学予定の児童の入学通知書を1月上旬に発送しています。届いていない場合はご連絡ください。

問 飯舘村教育委員会
☎0244-42-1631



令和6年度就園・就学人数(令和7年1月1日現在)

までのいの里のこども園	就園人数	村内在住	村外在住
0～5歳児	37人	17人	20人
いいたて希望の里学園	就学人数	村内在住	村外在住
前期課程(1～6年生)	43人	21人	22人
後期課程(7～9年生)	34人	17人	17人
学園合計	77人	38人	39人
全体合計	114人	55人	59人